平成27年度　目黒星美学園中学校（国語）　解答・解説

解答

一

問一　オ
問二　ウ
問三　エ
問四　b　イ　c　ア
問五　イ
問六　町が津〜こない
問七　亡くなった
問八　エ
問九　友だちの顔

二

問一　B　エ　C　イ　D　オ
問二　a　オ　b　イ　c　ア
問三　生きものとしての力
問四　イ
問五　垂木を長く
問六　ア　②　イ　①　ウ　①　エ　②
問七　手間のかからない方法
問八　現代人より古代の工人の方が優れていたこと（。）
問九　ア
問十　ア　○　イ　×　ウ　○　エ　×　オ　×

三

問一　①　反〔り〕　②　効〔く〕　③　従順　④　不可欠　⑤　観音　⑥　相棒
⑦　うわづ〔み〕　⑧　きいと　⑨　がっさく　⑩　れっきょ
問二　①　ひねる　②　はさむ　③　あける
問三　①　春　②　音

解説

一

問五　――線部①の前にある「父親の転勤に伴って、家族そろって引っ越しを繰り返し、何度も転校をした。」という記述から、四十年近く前は、家族が一緒に生活することが一般的だったことがわかるので、選択肢イが選べます。

問八　――線部④の前後に着目します。しばらくたつと被災地を忘れてしまうと夫が話していても、マチコさんは、状況が落ち着いたら一度向こうに行ってみたいと考えていることから、適切なものは、選択肢エであることがわかります。